

### 国保・介護保険・後期高齢者医療保険

#### 第三者行為による傷病届

◇交通事故や傷害、犬のかみつきなどでけがをしたとき、治療費は加害者の負担が原則です



◇保険証を使って治療を受けるときは必ず「第三者行為による傷病届」の提出を 問サンサンコールかごしま☎808-3333 FAX216-1200(国民健康保険課)、長寿支援課☎216-1268FAX224-1539

#### 介護への理解を深めましょう

◇介護への理解と認識を深め、介護を必要とする人や介護をしている人を支援しましょう



◇地域社会での支え合い、交流を促進しましょう 問介護保険課☎216-1277FAX219-4559

### 高齢者・障害者福祉

#### 高齢者クラブへ入会しませんか

内健康づくりや地域交流・支え合い活動、ボランティア活動



◇市内の315クラブに約1万5千人が参加しています ◇仲間づくりや生きがいづくりのために入会しませんか 問市高齢者クラブ連合会事務局☎・FAX253-1521

#### 心身障害者扶養共済制度掛金払込証明書の発行

◇年末調整や確定申告で掛金の控除が受けられます ◇掛金払込証明書は障害福祉課で発行します



問障害福祉課☎216-1273 FAX216-1274

#### 「心のバリアフリー」を広めましょう

◇障害や障害のある人への理解を深め、誰もが人格と個性を尊重し支え合いましょう 問障害福祉課☎216-1272FAX216-1274



#### 有料道路障害者割引制度をご利用ください

◇事前登録されていない自動車も対象です ※制度の利用には事前申請が必要

問障害福祉課☎216-1273 FAX216-1274



市ホームページ

### 健康・生活支援

#### インフルエンザを予防しましょう

◇①マスクの着用など咳エチケット、②早めのワクチン接種、③外出後の手洗い、④適度な湿度の保持、⑤十分な休養とバランスのとれた食生活、⑥人混みや繁華街への外出を控える

問感染症対策課☎803-7023 FAX803-7026



#### ノロウイルス食中毒に注意

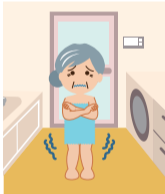
◇ノロウイルスによる食中毒は特に冬場に多く発生し、ごく少量のウイルスでも発症します

◇①せっけんでしっかり手を洗う、②食品は中心部までしっかり加熱する、③嘔吐物・便などで汚れた場所は、使い捨てマスク・手袋・ペーパータオルなどを使用し塩素系漂白剤で適切に消毒する、④包丁、まな板、ふきんなどは洗浄後、熱湯や塩素系漂白剤で消毒する 問生活衛生課☎803-6885FAX803-7026



#### 入浴時の事故に注意

◇冬場は入浴中に気を失い、浴槽の中で溺れる事故が多くなります ◇急激な



温度の変化で血圧が大きく変動することなどに起因する「ヒートショック」が関係するといわれ、高齢者は特に注意が必要です ◇安全に入浴するためのポイント…①脱衣所や浴室を暖める、②湯船に入る前にシャワーやかけ湯で体を温める、③湯温は41度以下で入る時間は10分までを目安に、④食後すぐや体調不良時の入浴は控える 問保健予防課☎803-6927FAX803-7026

#### 休日のHIV検査

◇12月1日の世界エイズデーに合わせて休日のHIV(エイズウイルス)検査を行います ※梅毒・クラミジア・肝炎も同時に検査可 期12月3日(日)13時～16時 所中央保健センター 料無料(梅毒は370円) 申電話か市HPで11月17日～30日に感染症対策課☎803-7023FAX803-7026へ



レッドリボン



市ホームページ

#### アルコール関連問題を防ぎ一人で悩まず相談を

◇アルコール関連問題とは、アルコール健康障害と関連して生



じる飲酒運転、暴力、虐待、自殺などの問題です ◇アルコール健康障害を予防し、悲しい事件・事故をなくすため、まずは相談しましょう 問保健支援課☎803-6929FAX803-7026

#### ともしびグループの募集

◇地域の一人暮らしや寝たきりの高齢者への声掛け活動、在宅福祉に関する情報の提供を行うボランティア(個人・団体)を募集します 問サンサンコールかごしま☎808-3333FAX224-1539(長寿支援課)

#### 対象となるハンセン病元患者の家族へ補償金が支給されます

◇請求期限…来年11月21日 問感染症対策課☎803-7023 FAX803-7026



ホームページ

### イベント・講座

応募要領は20面

#### 一日レクリエーション

～バスで上野原縄文の森へ～

対市内に住む知的障害児(者)と家族 期11月26



日(日)9時20分～14時40分

◇集合場所…鹿児島中央駅西口 定50組 料無料 申電話で11月17日までに市手をつなぐ育成会☎245-4789FAX238-0778へ

#### 難病医療講演会・相談会(パーキンソン病)

◇講師…橋口昭大氏(鹿児島大学病院脳神経内科医師) 対市内に住むパーキンソン病患者と家族、関係者など 期11月28日(火)13時30分～16時30分 所東部保健センター 定30人(先着順) 料無料 申電話かファクスで11月7日～20日に保健支援課☎803-6929 FAX803-7026へ



市ホームページ

#### リウマチピアサロン

内創作活動と交流会 対関節リウマチ患者と家族、友人 期12月2日(土)13時～15時 所勤労者交流センター(よかセンター) 定20人 料300円(材料費)

申電話で12月1日までに(公社)日本リウマチ友の会鹿児島支部事務局☎090-7166-1300(黒木) FAX265-4323へ

#### ゆうあい館 ボランティア講座

内障害の種類ごとの特徴やサポートのポイントなどの講話、体験活動など



対18歳以上の人 期12月7日(木)14時～16時 所市心身障害者総合福祉センター(ゆうあい館) 定20人 料無料 申電話かファクス、メールで11月21日までにゆうあい館☎252-7900FAX253-5332 E-mail:yuuaikan@dondon-net.or.jpへ

#### みんサポ応援講座

対高齢者の生活支援を行うボランティアに興味がある人 期12月14日(木)9時30分～14時30分 所本庁本館2階 定50人程度 料無料 申電話か郵送、ファクス、メール、市HPで11月30日(消印有効)までに〒890-0072新栄町1-11長寿あんしん相談センター本部☎813-1040FAX813-1041 E-mail:seikatsu@kg-shien.orgへ



みんサポ応援講座

#### はたちの集い

対知的・発達障害のある平成15年4月2日～平成16年4月1日に生まれた人 期来年1月6日(土)13時45分～14時45分 所知的障害者福祉センター(ふれあい館) 料無料 申電話かファクスで11月16日までに市手をつなぐ育成会☎245-4789FAX238-0778へ



ホームページ

### 障害者地域生活支援拠点

◇地域で生活する障害者の不安の解消を図り、障害者と家族が安心して生活できるように支援する施設です

◇主なサービス

- ①介助者の疾病などによる不在や精神的不安に伴う一時的な避難などの相談・受け入れの緊急対応(24時間対応)
- ②施設などから地域生活への移行を希望する障害者へグループホームなどでの体験の場の提供(要予約)



所地域生活支援拠点ゆうかり(草牟田一丁目)

問地域生活支援拠点ゆうかり☎813-7183FAX813-7176